

# 第59回全国高等専門学校体育大会 ソフトテニス競技実施要項

1. 主催 一般社団法人全国高等専門学校連合会
2. 主管 全国高等専門学校体育大会ソフトテニス競技専門部  
旭川ソフトテニス連盟, 旭川工業高等専門学校
3. 後援 スポーツ庁, 公益財団法人日本スポーツ協会, 公益財団法人全国高等学校体育連盟,  
公益財団法人日本ソフトテニス連盟, 北海道, 北海道教育委員会, 公益財団法人北海道  
スポーツ協会, 北海道ソフトテニス連盟, 旭川市, 公益財団法人旭川市スポーツ協  
会
4. 大会期日 令和6年8月27日(火)  
開会式, 男子団体の部, 女子ダブルス, 団体の部及び女子ダブルス表彰式  
令和6年8月28日(水)  
個人の部開始式, 男子ダブルス, 閉会式
5. 大会会場 晴天時: 旭川市花咲スポーツ公園テニスコート  
〒070-0901 旭川市花咲町1丁目 TEL: 0166-52-1934  
雨天時: 旭川市リアルター夢りんご体育館(旭川市総合体育館)  
〒070-0901 旭川市花咲町5丁目 TEL: 0166-54-5411
6. 競技種目, 出場チームペア)数

地区	種目	男子団体チーム	男子ダブルス ペア	女子ダブルス ペア
北海道地区		1	2	1
東北地区		1	3	2
関東信越地区		2	3	2
東海北陸地区		1	3	2
近畿地区		1	3	2
中国地区		2	3	2
四国地区		1	3	2
九州沖縄地区		2	3	2
開催校		1	1	1
計		12	24	16

団体チーム構成人員 監督1名, コーチ等1名, マネージャー1名, 選手8名以内, 計11名以内

7. 出場資格 各種目とも高専在校生で所属地区内の高専が推薦した者（地区予選通過者）
8. 競技規則 (1) (公財) 日本ソフトテニス連盟の現行競技規則による。  
(2) 使用球は、団体の部をアカエム、個人の部をケンコーとする。
9. 競技方法 (1) 男子団体の部  
① 出場チームを4ブロックに分け、ブロック別に予選リーグを行い、各1位チームにより決勝トーナメント戦を行う。なお、3位決定戦は行わない。  
② 試合は3ペアの7ゲームマッチとし、勝数の多いチームを勝者とする。  
③ オーダーの提出は、第一試合のみ開会式前まで、他は前試合終了直後とする。  
④ 予選リーグの正審及び決勝トーナメントの審判は、本部審判員が行う。予選リーグの副審は、各ブロックの対戦のないチームの登録選手が行う。  
(2) 男子・女子ダブルス  
① トーナメント戦とする。3位決定戦は行わない。  
② 試合は7ゲームマッチとする。  
③ 審判は敗者審判とする。ただし、準決勝並びに決勝の審判は本部審判員が行う。また、各コートの初戦の審判は、本部審判員が行うことを原則とする。
10. 組合せ 令和6年8月9日（金）にソフトテニス競技実行委員会が抽選を行い、その結果を競技専門委員長が精査後、直ちに出場校へ通知する。
11. 表彰 (1) 男子団体の部については、優勝校に賞状及び文部科学大臣杯並びに入賞メダルを授与し、2位及び3位入賞校には賞状並びに入賞メダルを授与する。  
(2) 文部科学大臣杯は優勝校の持ち回りとし、前年度優勝校には文部科学大臣杯受賞章を授与する。  
(3) 男子・女子ダブルス1位から3位の入賞者には、賞状並びに入賞メダルを授与する。  
(4) 功績が特に顕著なチーム又は者に対しては、特別に表彰することがある。
12. 参加料及び納入方法 団体1チーム当たり14,400円、選手(団体戦出場者を除く)1人当たり1,800円とする。  
参加料は、参加申込みと同時に指定の振込口座へ納入すること。なお、既納の参加料は返還しない。  
※振込先については、別途「連絡事項」にて通知する。
13. 参加申込 (1) 申込期限 令和6年8月5日（月）正午 必着  
(2) 申込先 〒071-8142 旭川市春光台2条2丁目1番6号  
旭川工業高等専門学校

第59回全国高等専門学校体育大会ソフトテニス競技事務局  
(旭川工業高等専門学校 学生課学生係)  
TEL : 0166-55-8124 ・ 8125 FAX : 0166-55-8084  
E-mail : g\_gakusei@asahikawa-nct.ac.jp

- (3) 申込方法 所定の参加申込用紙に必要事項を記入の上、上記事務局宛へ送付すること。なお、申込後の変更は認めない。

14. 代表者会議 (1) 日 時 令和6年8月26日(月) 18:00～  
(2) 会 場 旭川市リアルター夢りんご体育館 第1体育室  
(3) 出席者 監督及び主将
15. 開会式及び閉会式 (1) 開会式 令和6年8月27日(火) 9:15～  
(2) 団体の部・女子ダブルス表彰式 令和6年8月27日(火) 試合終了後  
(3) 個人の部開始式 令和6年8月28日(水) 9:00～  
(4) 閉会式 令和6年8月28日(水) 試合終了後  
男子ダブルス終了後、競技会場にて直ちに行う。
16. 宿 舎 役員、監督及び選手等の宿舎については、希望する学校に取扱業者を紹介する。
17. そ の 他 (1) 選手は3段表記のゼッケンを背中に付けることを義務付ける。ゼッケンは、上段1/4に都道府県名(都府県の記載なし)〈参考フォントサイズ=120〉、中段2/4に名前(苗字)〈参考フォントサイズ=200〉、下段1/4に学校名(正式校名の略称を使用し、「～高専」を入れる。)〈参考フォントサイズ=100〉を表示すること。ゼッケンの大きさはB5版、白の台布に黒文字ゴシック体(太字)で記入し、四隅を留めること。  
\*文字数が多い場合は、見やすいフォントサイズで調整してもよい。  
(2) ユニフォーム(ゲームウェアを義務付ける)、シューズ及びラケットは、(公財)日本ソフトテニス連盟公認のものを使用すること。アンダーウェア(インナーウェア)は、(公財)日本ソフトテニス連盟の定める「ユニフォーム等の着用基準」を厳守すること。着用については単色無地の製品を原則とする。なお、ユニフォームの袖・左胸等に校章や校名をプリント・刺繍することを認める。  
(3) コーチングスタッフとしてコートに入場できる者は次のとおりとする。  
団体戦：監督1名、コーチ等1名、計2名以内  
ダブルス：監督又はコーチ等1名、計1名以内  
(4) 参加申込後、個人戦ペアの片方が出場できなくなった場合、競技専門部会申合せに従って、選手の変更を認めることがある。ただし、代替選手は当該高専の選手とし、過去の全国大会で入賞実績のない者に限る。また、この場合、選手変更届を代表者会議前日までにすみやかにソフトテニス競技事務局(開催校)に提出するこ

と。大会当日の変更届提出は認めない。選手の変更は、最終的に競技委員長が認定し、代表者会議にて各チームに連絡する。

- (5) 選手の競技中の負傷については開催校で応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行うこと。健康保険証又はその写し、及び独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を持参すること。
- (6) 大会結果は、ホームページ、ソフトテニスマガジンや新聞に掲載されるので、写真を公表して欲しくない者は学校を通して大会事務局（g\_gakusei@asahikawa-nct.ac.jp）に申し出ること。事前に申し出がない場合は公表する。なお、大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的には利用しない。
- (7) 引率責任者は原則当該校の教職員とし、監督・ベンチ入り指導者については、当該校校長の任用する者であれば外部指導者であっても登録することを認める。